



はなさと だんざり

ちよつと早めの

「節分祭り」

第 97 号 25・2・1
TEL 35 - 5500

二月三日は節分です。はなさとでは一月三十日に「節分祭り」を各フロア毎に行いました。

一階デフロアでは、鬼と福の神の登場を今かかと待っていました。

スタッフ扮する赤鬼・青鬼・緑鬼が現われると「鬼は外」「福は内」と一年の無事を願って、豆ならぬ紅白の玉を力いっぱい投げつけました。



太めの鬼やら、細めの鬼に玉が命中すると、拍手が沸き、大いに盛り上がりました。



沖縄県人会の琉球舞踊

一月二十三日、デフロア内にて高山在住の沖縄県人会の方による琉球舞踊が催されました。鮮やかな配色の衣装で庶民の暮らしを歌った踊りや古典舞踊などを披露して下さいました。



最後の力チャシーという舞は、お祝いの行事でめで踊るといふ事でしたが、高山のためたのような感じのものと試みてみました。大寒の高山で沖縄の伝統舞踊が見られ、心が洗われました（感動しました）。

千島白山神社の獅子舞

一月十二日に千島白山神社の皆さんがはなさとに来所され、毎年恒例になっている獅子舞を各フロアで披露して下さいました。

太鼓や笛の音色に合わせて勇壮な獅子舞が披露されると、入所者の皆さんから大きな拍手が上がり、獅子に頭を噛まれると縁起がよいと、獅子に頭を噛んでもらう入所者の方



がみえるなど、楽しいひと時になりました。

書き初め大会

お正月が明け、デフロアでは一年の無事を願って、『書き初め大会』を行いました。

皆さん一生懸命、一字一字丁寧に書かれました。「春」や「絆」「希望」など御自分で好きな字を選び、のびのびと書かれ、筆さばきも素晴らしいです。

それぞれの作品はフロア内に展示し、すばらしい作品の中から金・銀・銅・佳作を決めさせて頂き、表彰させて頂きました。皆さんの作品を見せて頂き、私たちスタッフもたくさん元気を貰いました。



二月の行事予定

通所サービスタ担当者会議

六日・十二日・二十日・二十七日(水)
傾聴ボランティア 二十日(水)

ボランティア(布切り作業) 八・二十二日(金)

冬晴にあり明けの月昼さがり

エナキ作

発行担当 事務局